

吾妻山の山開き

地元有志の吾妻山友の会による、吾妻山の山開きが6月8日に吾妻山第二駐車場にて開催されました。当日は仲佐副町長をはじめ、奥出雲町議会から石原議長、地元議員などの来賓を招き、小馬木八幡宮の阿部宮司による神事により、今シーズンの登山の安全が祈願されました。吾妻山友の会では、登山道や大膳原の草刈りをされ、登山客が安心安全に登山ができるよう活動をされています。今シーズンも多く登山客が訪れ、様々な花や緑の豊かな自然を楽しめます。



令和7年度 宝くじコミュニティ助成事業

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域コミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。今年度、宝くじコミュニティ助成事業の1つである「一般コミュニティ助成事業」により原田自治会の備品が整備されました。原田自治会では、エアコン3台を購入・設置され、地区住民の交流や勉強会などのコミュニティ活動の活性化を図り、自治会活動を円滑に行うことに役立てられます。



【コミュニティ助成事業に関するお問い合わせ】
政策企画課 電話:54-2514



激励式が行われました



▲(左から)栗原莉来さん(3年)、吉岡真大さん(2年)、上田龍太郎さん(3年)、古澤知宙さん(3年)

7月2日(7月13日)に開催される、U18アジアカップ2025日本代表に、横田高校の男女4名の選手が選出されました。6月24日に仁多庁舎で激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。U18の代表入りは古澤選手と栗原選手が昨年度に続き2度目、上田選手と吉岡選手は初選出となります。日本代表としてH.V.アジアカップでの経験を活かし、2030年に開催される島根県あり国スポホッケー競技でも活躍が期待されます。

全国市町村教育委員会連合会 功労者表彰

元奥出雲町教育委員の荒金勇吉さん(横田)が全国市町村教育委員会連合会功労者表彰を受賞され、6月16日に役場横田庁舎にて川本教育長から表彰状が手渡されました。



荒金勇吉さん

荒金さんは、平成24年5月に奥出雲町教育委員に就任され、令和6年5月に退任されるまで3期12年の永きにわたり教育委員を務められました。この度、教育の振興に尽くされた功績が認められ、功績者として全国市町村教育委員会連合会功労者表彰を受けられました。

島根行政監視行政相談センター所長 感謝状贈呈

島根行政監視行政相談センター所長感謝状の贈呈式が5月20日(火)に、サンラポーむらくも(松江市)において行われ、奥出雲町担当行政相談委員の郷原喜美子さんへ贈呈されました。



▲島根行政監視行政相談センター所長(左)、郷原喜美子委員(右)

郷原委員は、令和4年5月に総務大臣から行政相談委員を委嘱されて以来、3年以上にわたり、皆様の身近な相談相手として、定例相談所などで暮らしの困りごとの相談を受け付け、その解決に尽力されてきたことなどの功績が認められ、今回の贈呈となりました。

亀高地区 小さな拠点づくり委員会が 防犯功労団体表彰を受賞されました!

【お問い合わせ】
亀高公民館
電話:5710616

この取り組みは高齢化社会における防犯モデルとして、防犯も含めた総合的な活動となっています。

亀高地区小さな拠点づくり委員会が、長年にわたる防犯功労に対して、公益社団法人島根県防犯連合会会長及び島根県警察本部長の連名で防犯功労団体表彰を受賞されました。



奥出雲町商工会 「商工会の日」地域貢献活動



▲出雲三成駅での清掃の様子



▲清掃活動に参加された皆さん(出雲三成駅)



▲出雲横田駅での挨拶活動の様子



▲清掃活動に参加された皆さん(出雲横田駅)

奥出雲町商工会女性部が全国一斉地域貢献活動として、町内木次線の駅の清掃と挨拶活動を実施されました。この活動は6月10日の「商工会の日」に全国で実施されるもので、奥出雲町の商工会へ加盟されるもので、奥出雲町の女性部で、出雲三成駅と出雲横田駅の駅舎周辺の清掃や窓ふき、ゴミの集めなどに取り組まれました。また、出雲横田駅では、登校時の高校生へ挨拶運動も行われ、元気な声が飛び交い駅前には明るい雰囲気が広がりました。和久利直子部長は「駅は未来を担う高校生が使う場所です。奥出雲に来た観光客が奥出雲での時間を気持ちよく過ごしてもらいたいと思います。」と笑顔で話されました。

成績

順位	名号	出品者(地区)
特選賞首席	ゆりか	野沢 貴行さん(八川)
特選賞2席	あきみなみ	石原 誠さん(阿井)
特選賞3席	あいさつき	森山 邦治さん(馬木)
特選賞4席	かつゆり	和泉 芳邦さん(横田)
特選賞5席	たきこ	三島 智幸さん(八川)
特選賞6席	みぞれ	堀江 史朗さん(八川)
特選賞7席	あきまいひめ	福田 保夫さん(横田)

令和7年度第1回奥出雲町肉用子牛共進会が6月12日に仁多中央畜産組合所で開催されました。この共進会は、肉用牛の改良の確立と畜産経営の発展を目的に開催されており、町内9地区および奥出雲町農業公社から選ばれた18頭の肉用子牛が出品され、審査員によって個体審査、比較審査が行われました。会場には町内の多くの畜産関係者が訪れ、審査の様子を見守っていました。上位成績は左記のとおりです。



審査の様子(特選賞首席ゆりか)

奥出雲町肉用子牛共進会